

座位保持バッグ

使いたい時に、使いたいモノが、座位保持装置になります。

障がい重いからと、あきらめていることはありませんか？



座位保持バッグの特徴

- 本格的な座位保持が、誰でも手軽に簡単にできます
- バギー・シャワーチェア・自動車シート・ソファへのせるだけで座位保持装置に
- 軽くて折りたたみ、持ち運びに便利
- 豊富なカラーバリエーション



採型モールドのような安定感と、
柔らかい綿で包み込むような
心地よさをミックスした、
新しい姿勢保持用具です。

仕様（本体） 胸・腰ベルト付



色はレザー17色から選択できます

仕様（本体）	素材（本体）
寸法 L 約 115×73 cm	カバー：表面・・・合成皮革（有害物質不使用、耐アルコール&耐次亜塩素酸） / 裏面・・・滑り止め生地
M 約 100×55 cm	
S 約 90×45 cm	
重さ L 約 3.8 kg	クッション材：ポリエステル綿

オプション（別売）：ヘッドレスト



色はメッシュ17色から選択できます

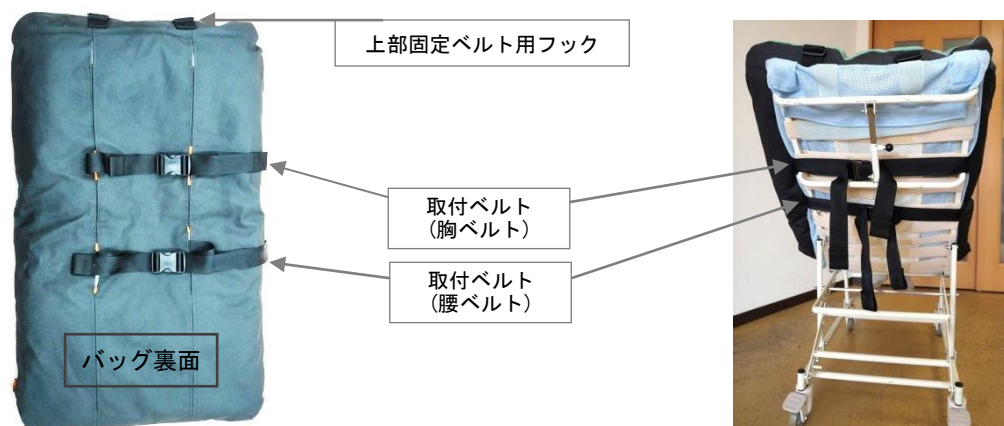
仕様（ヘッドレスト）	素材（ヘッドレスト）
寸法 約 35×45 cm	カバー：メッシュ生地
重さ 約 1 kg	クッション材：エラストマー

※車椅子やシャワーチェアは商品に含みません



使用方法

1 座位保持バッグをセットします。



座位保持バッグの固定は、付属の胸ベルトと腰ベルトの取付ベルトを、ご使用になる車椅子やカーシートやシャワーチェアなどの本体に回して固定してください。
クロスYベルトやBODYプラスをご使用になる場合は、それらの固定ベルトで固定してください。

2 体幹を包み込むように、中袋をゆっくり引き出します。



左右のファスナーを開け、中袋をゆっくり引き出して行くと、体が沈みフィットしてきます。そして今度は、変形している部分や支えたい場所に綿を詰めるような感覚で、中袋を押し込んでください。ファスナーを閉めれば完成です。

3 体幹が崩れやすい方は、クロスYベルト・BODYプラスと抱クッションの併用がお勧めです。



座位保持バックには、クロスYベルトやBODYプラスの併用が出来ます。

ご利用者様の状態に合わせて、抱クッションなども併用して頂くことで、より安定した姿勢が取れます。



※抱クッション、クロスYベルト、BODYプラス、および土台になる椅子等は「座位保持バッグ」に含まれていません。